

今後の政策評価についての考え方

- 昨年度より実施してきた政策評価は、成果（アウトカム）に着目し、可能な限り定量的な目標を設定したうえで施策を推進するとともに、各局が自ら自己評価を行うことで自律的なPDCAサイクルを推進
- 一方で、昨年末に「新たな都政改革ビジョン」を公表し新たな都政改革を始動させたほか、新型コロナウイルス感染症の拡大など新たな社会課題が発生し、これまで以上に環境変化や都民ニーズに迅速・弾力的に対応する必要がある。また、都政改革アドバイザー会議政策評価分科会からは既存の制度や仕組みと差別化を図るべきとの意見もある。
- これらを踏まえ、政策評価制度のブラッシュアップを行う。

昨年度（令和元年度）の取組

- | | |
|-----------------|---------------------------------------------------------------|
| ①名称 | 政策評価 |
| ②目的 | ○ 成果を重視 した効果的・効率的な都政運営を推進
○ 都民への 説明責任 を徹底 |
| ③評価対象
(評価単位) | ○ 見える化改革の事業ユニットにおける「施策」から、各局 1 ユニットを対象に実施
(計21局) |
| ④評価の
視点 | ○ 施策ごとに、 成果（アウトカム） に着目した、可能な限り定量的な指標と目標値を設定し達成状況等を評価する |

令和2年度以降の取組(案)

- 施策効果検証（仮称）
 - 施策目標の実現に向けて、**環境やニーズ**を的確に捉えた各局の迅速な政策展開を推進
 - 環境やニーズの変化に迅速に対応するため、**重点的に取り組んだ施策**を各局が取りまとめ、対象施策を選定
(例) ・Society5.0関連など、都がリーディングケースとなる先進的な施策
・環境やニーズの変化を踏まえて変化が求められる施策
 - 施策を取り巻く環境・ニーズや目標の達成状況のチェック
 - **環境・ニーズや目標の達成状況を踏まえた施策の見直し・改善**
※各局には事前にチェックシートを提示

新たな都政改革や社会環境の変化等を踏まえた政策評価について (2/2)

⑤評価手法

- 各局による自己評価
- 施策ごとに、**年度単位**でアウトカム指標で目標を設定（設定が困難な場合は、定量的なアウトプット指標でも可）
- 翌年度に評価を実施
（①成果指標の実績を基に施策の進捗状況を把握、②施策の分析、③今後の方向性の提示）

⑥外部有識者の関与

- ①成果指標・目標（当年度）、②自己評価（翌年度）の妥当性に関して意見・助言

⑦評価書・情報公開

- ①政策体系シート、②政策評価シート（施策ごとに成果指標・目標、構成する事業、自己評価等を記載）
- 評価書は全て、都ホームページ上で公表

⑧その他

- 政策評価の考え方を着実に浸透させるため、各局を対象に講習会を実施

○各局による自己検証

- 半期（9月、3月）**ごとに、検証対象の施策を各局が選定
- 選定した施策は、アウトカム指標等による自己検証を実施
- 自己検証を行った資料を総務局に提出
- 自己検証を行った施策は、半年後に再検証を実施

- 各局に対して、**施策の見直し・改善の検討に資する提案**（情報収集、分析手法等）
- 経営（マーケティング等）、ICT（AI）の利活用、広報・情報発信等の観点からの意見・助言

- A4版一枚程度に簡潔にまとめた検証シート

- 検証シートは全て都ホームページ上で公表

- 新たな都政改革やアジャイルな施策推進を具現化するための講習会を実施（ベストプラクティスの紹介など）
- 本仕組みについては、既存の制度や仕組み等との関連性の観点から取組状況を踏まえ不断の見直しを実施

今後の取組スケジュール（案）

	4月	5月	6月	令和2年度			令和3年度
				第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
R元年度実施の政策評価	【対象】見える化改革の事業ユニット（計21ユニット）						
	<各局> 自己評価（評価書（要約版含む）作成） → 評価結果を施策の企画立案に反映 自律的にPDCAサイクルを推進						
R2年度実施の政策評価（施策効果検証（仮称））	【対象】全ての施策（上記21ユニットを含む）						
	<総務局> 仕組みの検討・具体化						
				各局へ制度周知	<各局> 環境やニーズの変化を的確に捉えた施策の見直しを迅速に実施		
							検証シートを取りまとめ ↑ 重点的に取り組んだ施策について、自己検証を実施
政策評価分科会等	適宜分科会を開催						
	ヒアリング	第6回 (6/29)	第7回 (予定)				講習会 (予定)

施策名	予算等の状況 （2019年度）	予算額 （百万円）	決算 見込額 （百万円）	人員 （人）
-----	--------------------	--------------	--------------------	-----------

① 施策目標（定性目標）

--

② 施策を構成する事業【別紙記載可】

事業 番号	事業名	事業の概要
①		
②		
③		

③ 主な成果指標【アウトカム・（アウトプット）目標・実績】

指標 番号	指標名	2019 年度実績	直近の実績 （〇月末時点）	2020 年度目標	成果指標の進捗状況等
1					
2					
3					

④社会環境の変化やニーズを捉えた取組、柔軟に見直し・改善を行った取組

<見直し・改善の要因となった社会環境の変化やニーズ>

<取組内容>

⑤自己検証

⑥課題・今後の方向性

⑦外部委員に提案・助言を求める事項